

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	豊かな産業のあるまちの形成
基本方針	次代へつなぐ農林水産業を振興するまち
基本施策名	農業・農村の振興

	所属	職名	氏名
作成者	耕地林務課	課長	丸山浩
評価者	農林部	部長	大向弘明

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	本市の農業・農村を取り巻く現状は、高齢化と後継者不足、農産物販売価格の低迷など、国内農業全般に共通する深刻な課題を抱えています。これに加えて、農産物の輸入と貿易自由化に係る国際情勢は、近年、急速に変化しています。
基本方針 (目指すべき方向性)	農業で「稼ぐ」、田園を「守る」、安曇野に「生きる」を農業振興戦略の3つの柱に定め、魅力ある農村社会づくりを目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
認定農業者数	経営体	274	305		264	267	87.5	停滞	農政課
集落営農組織数（共同販売経理を行う組織数）	組織	24	33		26	27	81.8	順調	農政課
担い手への農用地利用集積率	%	47.9	56.4		52.6	56.9%	100.9	順調	農政課
土地改良事業実施面積（ha・累計）	ヘクタール	5,270	5,431		5,375	5,395	99	順調	耕地林務課

施策指標の進捗状況と分析	土地改良事業の実施面積は、計画どおり順調に進んでいる。
--------------	-----------------------------

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化		
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性	
1	0106060	有害鳥獣駆除対策事業	林務担当			11,438,000	13,981,000			25,419,000	定型業務	継続	期限なし	拡充(現予算内)	
2	0106710	三郷農村環境改善センター施設管理事業	耕地担当			8,227,359	7,823,000			16,050,359	施設の管理運営	継続	H34以降	現状維持	
3	0106760	農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)	耕地担当			5,538,000	10,656,000	2,411,000		18,605,000	ハード(継続)	継続		現状維持	
4	0106780	農地保全活動交付金(多面的機能支払)	耕地担当			201,580,310	218,139,000			419,719,310	義務業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	○
5	0106790	農業施設維持工事(市単)	耕地担当			53,629,091	34,800,000	41,200,000		129,629,091	ハード(継続)	継続		現状維持・事務改善	
6	0106820	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	耕地担当			25,895,134	28,026,000	28,950,000		82,871,134	ハード(継続)	継続		現状維持	
7	0106840	ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備)	耕地担当			90,690,110	29,765,000			120,455,110	定型業務		H32	現状維持	
合計						396,998,004	343,190,000	72,561,000		812,749,004					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	<ul style="list-style-type: none"> 有害鳥獣駆除対策については、鳥類・獣類とも個体数調整目標を下回っている。 農地保全活動交付金(多面的機能支払)は、組織において維持管理を行い効果はあるが、組織数の増加により事務量が増加している。 農業施設維持工事等、耐用年数を経過し老朽化施設が多くあり、部分改修や更新工事等費用負担が増加が考えられる。
重点化事務事業の考え方	多面的機能支払交付金については、組織の広域化により事務負担の軽減、効果的な予算流用、共同利用による経費の節減が図れる。
縮減・廃止事務事業の考え方	ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備)は、平成29年度で面工事が完了見込みである。今後は換地処分や償還事務が主業務となる。
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	<ul style="list-style-type: none"> 有害鳥獣駆除対策は、予防対策事業と関連の強化し、効率的・効果的な駆除対策に取り組む。 農地保全活動交付金(多面的機能支払)については、補助内容の変更に伴い組織の広域化が必要となる。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	豊かな産業のあるまちの形成
基本方針	次代へつなぐ農林水産業を振興するまち
基本施策名	林業の振興

	所属	職名	氏名
作成者	耕地林務課	課長	丸山浩
評価者	農林部	部長	大向弘明

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	木材価格の低迷等により、森林所有者はじめ地域の森林への関心が薄れ、手入れの行き届かない森林が増加しています。また、松くい虫被害が高水準で推移し、清らかな水や空気を育み、土砂災害や地球温暖化を防止するなどの森林の持つ多面的機能が低下しています。また、間伐等森林整備に必要な路網整備が進んでいない現状であります。
基本方針 (目指すべき方向性)	多くの人が山にふれあえる森林環境を整備し、豊かな森林と里山再生を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
林内路網 (m/ha)	m	31.4	31.5		29.5	30.0	95	順調	耕地林務課
間伐目標面積 (ha/年)	ヘクタール	327	220		849	1,002	455	予定以上	耕地林務課
特用林産物の生産額 (千円/年)	千円	831,327	850,000		1,140,342	532,794	62.6	停滞	耕地林務課

施策指標の進捗状況と分析	林業事業者が山林所有者と森林経営計画を策定し、間伐等の森林整備を実施しています。また、松くい虫被害対策として伐倒駆除の他、更新伐による樹種転換事業を実施しています。また、既設林道の維持管理や危険箇所の改良工事を実施しています。
--------------	---

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況			重点化		
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継		終期	方向性
1	0106590	里山再生計画推進事業	林務担当			3,972,900	4,855,000	4,855,000	13,682,900	政策的業務	継続	H31	現状維持・事務改善	
2	0106600	長峰山森林体験交流センター事業	林務担当			18,352,960	14,412,000		32,764,960	施設の管理運営	継続	H34以降	抜本的改善	
3	0106610	松くい虫防除対策事業	林務担当			191,285,858	176,043,000		367,328,858	義務業務	継続	期限なし	拡充(現予算内)・事務改善	○
4	0106620	松くい虫被害対策更新伐事業	林務担当			44,755,200	35,673,000	33,113,000	113,541,200	ハード(継続)	継続	H31	現状維持・事務改善	○
5	0106630	松くい虫防除対策事業市単補助事業	林務担当			29,953,715	33,019,000	31,564,000	94,536,715	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
6	0106640	市有林森林整備事業	林務担当			3,796,824	18,383,000		22,179,824	定型業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
7	0106670	市単林道維持事業	林務担当			20,782,484	19,151,000		39,933,484	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
8	0106680	林道危険箇所重点整備事業	林務担当			28,663,200	71,138,000	57,720,000	157,521,200	ハード(継続)	継続	H31	現状維持・事務改善	
合計						341,563,141	372,674,000	127,252,000	841,489,141					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	松くい虫防除対策市単補助事業は、予防対策としての薬剤散布の補助申請は少ない。樹幹注入補助は3年経過し個人の庭園松等の所有者施工も進み減少傾向となっている。枯損木の伐倒駆除については、件数は増加傾向であり年度途中で補助金申請を終了することとなった。
重点化事務事業の考え方	松くい虫防除対策については、被害の微害地域や先端地域を重点的に取り組み、被害の蔓延防止を図っていく。被害の激害化した地域については、山林所有者の合意形成を図り林業経営団地の設定をして、更新伐等の森林整備を実施して広葉樹林への樹種転換を進めます。
縮減・廃止事務事業の考え方	長峰山森林体験交流センターについては、経年経過により施設の修繕費が高む傾向にあり、施設の在り方についても今後の検討課題であります。
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	地域の合意形成のもとに、守るべき松林を明確化し総合的・効果的に防除対策に取り組んでいく。